別記第７号様式（第16条第１項関係）

東京ゼロエミ住宅工事完了検査申請書

（第一面）

年　　月　　日

株式会社 神奈川建築確認検査機関　様

（建築主）

（工事施工者）

　東京ゼロエミ住宅の認証に関する要綱第16条第１項の規定に基づき、東京ゼロエミ住宅工事完了検査を下記のとおり申請します。

　なお、この申請書及び施工状況報告書に記載の事項は、事実に相違ありません。

記

【申請する住宅の直前の東京ゼロエミ住宅設計（変更）確認審査】

１　東京ゼロエミ住宅設計（変更）確認書交付番号　　第　　　　　　　　　号

２　東京ゼロエミ住宅設計（変更）確認書交付年月日　　　年　　　月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
| ※受付欄 | ※記事欄 |
| 年　　月　　日 |
| 第　　　　　　　号 |
|  |

（第二面）

建築主等の概要

|  |
| --- |
| 【１．建築主】  　【イ．氏名又は名称のフリガナ】  　【ロ．氏名又は名称】  　【ハ．郵便番号】  　【ニ．住所】  　【ホ．電話番号】  　【へ．要綱第９条第２項各号への該当の有無】　　□該当する　　　□該当しない |
| 【２．手続代行者】  　【イ．氏名又は名称のフリガナ】  　【ロ．氏名又は名称】  　【ハ．郵便番号】  　【ニ．住所】  　【ホ．電話番号】 |
| 【３．工事施工者】  　【イ．氏名又は名称のフリガナ】  　【ロ．氏名又は名称】  　【ハ．郵便番号】  　【ニ．住所】  　【ホ．電話番号】 |
| 【４．備考】 |

（第三面）

建築物及びその敷地に関する事項

|  |
| --- |
| 【１．住宅の名称】 |
| 【２．地名地番】 |
| 【３．住居表示】 |
| 【４．建て方】  　□一戸建て住宅  　【単位住戸及び共用部分（人の居住の用に供するものに限る。）の床面積の合計】  　　　　　　　　　㎡  　□集合住宅等  　【単位住戸及び共用部分（人の居住の用に供するものに限る。）の床面積の合計】  　　　　　　　　　㎡  　【集合住宅等の場合における単位住戸の数】 　　　　　　戸 |
| 【５．建築物の階数・構造】  　【階数】　　　（地上）　　　　　　　　階  　　　　　　　　（地下）　　　　　　　　階  　【構造】　　　　　　　　　　造　　　　　　一部　　　　　　　造 |
| 【６．新築等計画からの変更の有無】  　□変更あり  　□変更なし |
| 【７．工事着手年月日】　　　　年　　　月　　　日 |
| 【８．工事完了年月日】　　　　年　　　月　　　日 |
| 【９．適合状況を確認する水準】  　□水準１  　□水準２  　□水準３ |
| 【10．適合状況を確認する際に選択した認証要件の基準】  　□仕様規定の基準  　□性能規定の基準 |
| 【11．太陽光発電システム設置の有無】  　□設置あり  　□設置なし |
| 【12．東京ゼロエミ住宅におけるオール電化への該当の有無】  　□該当あり  　□該当なし |
| 【13．その他必要な事項】 |
| 【14．備考】 |

（第四面）

集合住宅等の単位住戸に関する事項

|  |
| --- |
| 【１．単位住戸の番号】 |
| 【２．単位住戸の存する階】　　　　　　　　　　階 |
| 【３．適合状況を確認する際に選択した認証要件の基準】  　□仕様規定の基準  　□性能規定の基準 |
| 【４．東京ゼロエミ住宅におけるオール電化への該当の有無】  　□該当あり  　□該当なし |
| 【５．備考】 |

（注意）

１　各面共通

(1) この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４としてください。

(2) 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。

２　第一面関係

(1) ※印のある欄は記入しないでください。

(2) 建築主が法人である場合には、代表者の氏名を併せて記載してください。

３　第二面関係

(1) 建築主からの委任を受けた手続代行者がいる場合においては、２欄に記入してください。

(2) 建築主が２以上のときは、１欄には代表となる建築主のみについて記入し、別紙に他の建築主についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。

(3) ２欄【へ．要綱第９条第２項各号への該当の有無】は、該当するチェックボックスに「✓」マークを入れてください。

４　第三面関係

(1) 住居表示が定まっているときは、３欄に記入してください。

(2) ４欄は、該当するチェックボックスに「✓」マークを入れて、それぞれの建て方における単位住戸及び共用部分（人の居住の用に供するものに限る。）の床面積の合計等を記入してください。

(3) ６欄は、該当するチェックボックスに「✓」マークを入れてください。

(4) ９欄から12欄までは、該当するチェックボックスに「✓」マークを入れてください。

(5) 12欄は、集合住宅等の場合、当該建築物における全て又は一部の単位住戸が該当する場合は「該当あり」のチェックボックスに「✓」マークを入れてください。

(6) ここに書き表せない事項で、認証に当たり特に注意を要する事項は、14欄又は別紙に記載して添えてください。

５　第四面関係

(1) 第四面は、第三面の４欄で「集合住宅等」を選択した場合に作成してください。

(2) １欄は、単位住戸ごとに通し番号を付し、その番号を記入してください。

(3) ３欄及び４欄は、該当するチェックボックスに「✓」マークを入れてください。

(4) ここに書き表せない事項で、認証に当たり特に注意を要する事項は、５欄又は別紙に記載して添えてください。